

■「施策群：高齢者」関連の評価指標・施策の整理

最終アウトカム	状態別死者数・死傷者数(65歳以上)
	年齢別人口(10万人当たり交通事故死者数・負傷者数(65歳以上))
	免許保有人口当たり交通事故件数
	第一当事者別の状態別交通事故死者数・負傷者数(65歳以上)
	保険データによる評価(65歳以上、加害者・被害者別)

		評価指標	講じようとする施策	
		□ :アウトプット指標 □ :アウトカム指標	□ :第9次交通安全基本計画における重点施策及び新規施策	
時間軸	(事故防止) 発生前	①道路交通環境の整備 「あんしん歩行エリア」の事故防止策(全事故、歩行者・自転車事故) 「あんしん歩行エリア」の指定箇所数 ゾーン30の整備箇所数 バリアフリー関連 重点整備地区内の主要な生活関連道路を構成する道路におけるバリアフリー化の割合 外出時の障害として道路の段差等を挙げる高齢者、障害者の割合 特定道路のバリアフリー化率 特定交通安全施設等整備事業(国費補助事業)による主なバリアフリー対応設備の整備実績	①道路交通環境の整備 1(1) 人優先の安全・安心な歩行空間の整備 <ア 生活道路> (道路)(社会) <ウ 高齢者・障害者> (道路) <エ 無電柱化> (道路) 1(2) 交通安全施設等整備事業の推進 <ア 歩行者・自転車・生活道路> (道路) 1(11) 交通安全に寄与する道路交通環境整備 <イ 休憩施設> (道路)	
		②交通安全思想の普及徹底 教育関連 高齢者交通安全指導員講習会参加後に指導員として講習会を実施した割合 高齢歩行者の法令違反有無別の交通事故死者数 高齢者に対する交通安全教育実施箇所数・参加者数 自転車乗用中の法令違反有無別死者数 自転車第一当事者となる交通事故件数 自転車の通行ルールに関する認知・遵守度、行動実容 自転車教室等の実施回数と参加者数 自動車の運転、自転車の運歩や歩行の際に、交通事故を起こさない、交通事故に遭わない行動をしている人の割合 夜間における高齢者の歩行中交通事故死者数 反射材着用推進関連の啓発活動実施箇所数・参加人数 反射材展示会等の実施実績 全国交通安全運動実施行事数・参加者数	②交通安全思想の普及徹底 2(1) 段階的かつ体系的な交通安全教育の推進 <ウ 高齢者> (人) 2(2) 交通安全に関する普及啓発活動の推進 <ア 交通安全運動> (人) <イ 反教材> (人) <ウ 広報> (人) <エ その他> (人)	
		③安全運転の確保 講習予備検査等に基づく即時適性検査等による運転免許の取消し等処分件数 高齢運転者講習受講者数 講習予備検査受検者数 申請による運転免許取消し件数 運転経歴証明書の交付件数	③安全運転の確保 3(1) 運転者教育等の充実 <イ 運転者> (人) <ウ 高齢運転者> (人) <エ 自動車運送事業者等の運転者> (人)	
		④車両の安全性の確保 ※ 高齢者に特化していない包括的な指標あり (調製中) 道路運送車両の保安基準の拡充・強化状況	④車両の安全性の確保 4(1) 車両の安全性に関する基準等の改善の推進 <ア 道路運送車両の保安基準> (イ)保安基準> (人)(車両)	
		⑥道路交通秩序の維持 ※ 高齢者に特化していない包括的な指標あり 悪質性、危険性、迷惑性の高い違反のあった交通事故件数 違反態様別交通法令違反取扱い件数の推移	⑥道路交通秩序の維持 5(1) 交通の市道取締り強化等 <ア 一般道路> (イ)悪質・危険・迷惑な違反> (人)	
		⑧研究開発及び調査研究の充実	⑧研究開発及び調査研究の充実 8(1) 道路交通の安全に関する研究開発の推進 <ア ITS(特)歩行者等> (人)(車両)(道路)(社会) <イ 高齢者> (人)(車両)	
		(被害軽減) 発生後	※ 高齢者に特化していない包括的な指標あり	③安全運転の確保 3(1) 運転者教育等の充実 <イ 運転者> (人)
			※ 高齢者に特化していない包括的な指標あり	④車両の安全性の確保 4(1) 車両の安全性に関する基準等の改善の推進 <ア(イ)> (車両)

近年の交通安全に関するニュース・トピック	
・道路交通法の一部を改正する法律(平成21年法律第21号) (高齢運転者等標章を指示した普通自動車に限り駐車又は停車をすることができることとするほか、高産自動車等において車間距離保持義務に違反する行為をしたものに係る法定刑の引き上げ、高齢運転者標章の表示義務の見直し等に関する規定を整備)	H21.4
・改正道路交通法の一部施行(高齢運転者標章制度の見直し)	H21.4
・改正道路交通法の一部施行(悪質・危険な運転者の運転免許の欠格期間延長、講習予備検査(認知機能検査)の導入)	H21.6